

全専各連

ホームページから広報（PDF版）がダウンロードできます

No.173 2017年 3月17日

発行：全国専修学校各種学校総連合会

発行人：小林 光俊

編集人：菊田 薫

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階

Tel:03(3230)4814 Fax:03(3230)2688



職業教育の日

全専各連第124回理事会・全専協理事会合同会議を開催

平成29年度事業計画原案・収支予算原案を承認

2月23日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全専各連第124回理事会・全国学校法人立専門学校協会理事会合同会議が開催された。出席者は全専各連理事会60名、全専協理事会62名（ともに委任状含む）。

岩本仁全専各連副会長の開会の言葉に続き、小林光俊全専各連・全専協会長があいさつを述べた。

続いて、来賓として山谷えり子参議院議員が紹介され、あいさつを述べた。山谷議員退席後、白鳥綱重文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、配布資料に基づき、平成29年度専修学校関係予算案、特に平成29年度が最終年度となる「効果的な経済的支援の在り方に関する実証研究事業」の制度恒久化に向け、全専各連、都道府県協会等、会員校が連携して本事業への積極的な参加を呼び掛けた。また、「職業実践専門課程」の実態等に関する調査研究について、中間報告資料をもとに説明を行った後、退席された。

小憩後、議事に入り、両理事会の議長選出（会則により小林会長）、定足数の確認が行われた後、全専各連・全専協の役員兼務者である、河原成紀全専各連理事・全専協副会長、坪内浩一全専各連理事・全専協常任理事が議事録署名人に選出され議事に入った。

◎全専各連第124回理事会

【第1号議案 平成29年度事業計画原案（審議事項）】

関口正雄常任理事・総務委員長が「1. 運動方針（基本方針、重点目標：①「専門職大学（仮称）」独自の設置基準等の策定の実現、制度創設後の広報・周知の充実、②専修学校及び各種学校制度の充実・改善に必要な方策の実現、「職業実践専門課程」の普及・検証及び質的な充実の推進、③教育の質保証、情報公開、法令遵守等に向けた取り組みの推進、④全専各連及び都道府県協会等の組織強化・活性化について説明。続いて、その他の事業計画、各委員会の活動方針について事務局から説明を行った。

【第2号議案 平成29年度収支予算原案（審議事項）】

八文字典昭常任理事・財務委員長が、6月の定例総会において承認を得るまでの暫定予算として執行される予算原案について、予算立案方針、各科目の明細について説明。

第1号議案、第2号議案は一括で審議され、特に質疑は無く出席者全員異議無く拍手承認した。

<平成28年度事業中間報告>

配布資料を参照。6月の総会には、審議事項「平成28年



開会あいさつを述べる小林光俊全専各連・全専協会長



来賓あいさつを述べる山谷えり子参議院議員



来賓あいさつを述べる赤池誠章参議院議員

度事業報告」として提案されることが確認された。

◎全国学校法人立専門学校協合理事会

【第1号議案 平成29年度事業計画原案（審議事項）】

運動方針と重点目標、委員会活動方針、その他の事業計画について事務局が説明。続いて、留学生委員会の活動方針について、長谷川恵一常任理事・留学生委員長から説明。

【第2号議案 平成29年度収支予算原案（審議事項）】

八文字財務委員長が、6月の定例総会において承認を得るまでの暫定予算として執行される予算原案について、予算立案方針、各科目の明細について説明。

第1号議案、第2号議案は一括で審議され、特に質疑は無く出席者全員異議無く拍手承認した。

<平成28年度事業中間報告>

配布資料を参照。6月の総会には、審議事項「平成28年度事業報告」として提案されることが確認された。

<その他報告事項>

専門職大学・専門職短期大学（仮称）の審議状況、特に設置基準等論点について、岡本比呂志全専各連副会長から説明が行われた。

最後に、来賓として赤池誠章参議院議員があいさつを述べて退席された。以上により、全ての議事を終了。千葉茂全専協副会長が閉会の言葉を述べ、理事会の全日程を終了した。

※全専各連第124回理事会・全専協理事会当日資料については、全専各連ホームページをご覧ください。

これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議

第8回以降、「これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議」（検討会議）は次のとおり開催された。

【第8回（平成28年12月19日）】

「職業実践専門課程の今後の在り方等について」をテーマに、(株)三菱総合研究所が受託した「職業実践専門課程」の実態等に関する調査研究（中間報告）に関する事務局説明の後、委員から内容・実態等に関する意見が出された。続いて、「①職業実践専門課程の位置づけ」、「②職業実践専門課程における質保証・向上に向けた方策」に関する事務局説明の後、①については、専門学校による取組の標準（スタンダード）としての性格付けとするか、すべての専門学校にとっての最低条件としての性格付けとするかをめぐっての議論を行った。

【第9回（平成29年1月30日）】

資料「最終報告の方向性（案）」の事務局説明の後、委員から文言や制度の内容・実態等に関する多方面にわたる修正・加筆の意見が出された。「最終報告の方向性（案）」の概要は以下のとおり。

はじめに

1. 基本的方向性；（1）専修学校について（専修学校制度の概要／専門学校の特徴／高等専修学校の特徴）、（2）専修学校教育振興策の骨太方針（専修学校の制度的特色／振興の三つの柱と横断的視点／特色化・魅力化支援／高度化・改革支援／重点ターゲット）

2. 具体的施策；（1）専修学校教育の人材養成機能の向上について（①機動的な教育活動展開のための産学連携の体制づくり／②他の教育機関や社会との接続の円滑化／③産学連携による教育手法の確立／④社会人の学び直し促進の具体的な展開／⑤社会人の学び直しのための企業等による支援／⑥総合的な留学生施策／⑦職業教育の国際通用性の確保）（2）専修学校教育の質保証・向上について（①教職員の資質能力の向上／②専修学校についての積極的な情報発信／③専修学校からの発信のあり方／④専修学校への進学に関する自主的なルール作りの必要性／⑤専修学校の理解促進のための高等学校等教員研修の充実等／⑥職業実践専門課程を基軸とした質保証・向上の更なる充実、（3）学びのセーフティネットの保障について（①修学困難な専門学校生に対する経済的支援のあり方検討／②個に応じた多様な学びの機会の保障／③インクルーシブ教育システムの実現／④専修学校の教育基盤整備支援／⑤高等課程の機能強化）

なお、検討会議は3月14日に第10回会議を開催し、3月中旬に最終報告を取りまとめる予定となっている。

※検討会議の会議資料・議事録は次の文科省サイトでダウンロード可能。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/034/index.htm

平成28年度文科省「職業実践専門課程」認定

平成29年2月24日、文科省（文科省）は、「専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規程」に基づき、平成28年度の「職業実践専門課程」の認定等を発表した（官報掲載は同年2月28日付け文科省告示第22号、同第23号及び同第24号）。

本年度は、認定が150校・240学科、名称変更が65校・96学科、取消し（廃止又は認定要件に該当しなくなったことによるもの）が6校・6学科で、過去3カ年度と合せて902校・2,773学科が「職業実践専門課程」として認定されている。学校数902校は全専門学校数2,817校の32.0%、学科数

2,773学科は修業年限2年以上の全学科数7,005学科の39.5%となっている。

なお、本年度及び累計の分野別の認定学科数は次のとおり（括弧内が累計）。

工業:47(616)／農業:1(12)／医療:49(497)／衛生:17(260)／教育・社会福祉:30(248)／商業実務:52(519)／服飾・家政:9(103)／文化・教養:35(518)

平成29年度専修学校関係予算

12月22日、政府は平成29年度予算案を閣議決定した。このうち文部科学省の専修学校関係予算案は、平成28年度比で0.7億円増の35.9億円。なお、詳細は、全専各連ホームページ内の「広報全専各連プラスWEB」に掲載。

1 専修学校教育の人材養成機能の向上

- 専修学校による地域産業中核的人材養成事業【新規】 16.8億円
- 専修学校グローバル化対応推進支援事業【新規】

2.5億円

○国費外国人留学生制度 7.6億円

2 専修学校教育の質保証・向上

○職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進 1.8億円

3 学びのセーフティネットの保障

- 専門学校生への効果的な経済的支援の在り方に関する実証研究事業 1.8億円
- 私立学校施設整備費補助金 3.0億円
- 私立大学等研究設備整備費等補助金 2.2億円

都道府県協会等住所変更

<住所等変更>

全国服飾学校協会（変更後）渋谷区代々木3-14-3 紫苑学生会館 一般財団法人日本ファッション教育振興協会 内



TCE財団だより

<http://www.sgec.or.jp>

J 検 <http://jken.sgec.or.jp/>

B 検 <http://bken.sgec.or.jp/>

情報検定 J 検 受験状況・結果

平成28年12月18日に文部科学省後援・情報検定（J 検）情報活用試験（後期）が下記のとおり実施された。受験状況・結果は次のとおり。

●ペーパー方式

出願団体数	35団体
会場数	35会場
3級 出願者数	515名
受検者数	462名
合格者数	234名
合格率	50.6%
2級 出願者数	884名
受検者数	804名
合格者数	415名
合格率	51.6%
1級 出願者数	982名
受検者数	875名
合格者数	480名
合格率	54.9%

平成29年2月12日に文部科学省後援・情報検定（J 検）情報システム試験（後期）が下記のとおり実施された。受

験状況は次のとおり。

●ペーパー方式

出願団体数	22団体
会場数	22会場
基本スキル	
出願者数	1,255名
受検者数	1,036名
プログラミングスキル	
出願者数	1,001名
受検者数	841名
システムデザインスキル	
出願者数	778名
受検者数	667名

●C B T方式（平成28年4月1日～平成29年2月24日受付）

出願者数	8,835名
情報活用試験	
3級 出願者数	2,581名
2級 出願者数	2,231名
1級 出願者数	866名
情報システム試験	
基本スキル 出願者数	1,123名
プログラミングスキル 出願者数	838名

システムデザインスキル 出願者数	743名
情報デザイン試験	
初級 出願者数	413名
上級 出願者数	40名

ビジネス能力検定ジョブパス B検 受験状況・結果

平成28年12月4日（日）に文部科学省後援ビジネス能力検定（B検）ジョブパスが実施された。

出願団体数	167団体
会場数	146会場
出願総数	14,090名
（通年実施のC B T方式は含みません）	

■ 3級

出願者数	11,478名	
受験者数	10,670名	
合格者数	8,672名	合格率81.3%

■ 2級

出願者数	2,527名	
受験者数	2,367名	
合格者数	1,428名	合格率60.3%

■ 1級（平成29年 2月4日～12日実施）

出願者数	85名
受験者数	68名

「専門学校の教育訓練・運営に係る 内部質保証人材の養成講習」を開催

2月7・8日、東京都・アルカディア市ヶ谷において一般財団法人職業教育・キャリア教育財団（TCE財団）、全国学校法人立専門学校協会共催で、「専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習」が開催された。受講者は20名。

受講対象者は、専門学校の組織管理・運営、又は正規課程若しくは正規課程以外の教育指導や課程等の編成で、3年以上の実務経験を有し、当該知識を有している教職員。

はじめに、私立専門学校等評価研究機構真崎裕子事務局長が、「専修学校における学校評価ガイドライン策定の意義」「ガイドラインに沿った学校評価の進め方（自己評価）」「学校関係者評価の進め方」と題して講義を、また、「自己評価報告書の作成演習（グループ演習・討議）」を実施した。休憩後、人材育成と教育サービス協議会八木信幸氏が、「専門学校の職業教育を取り巻く評価制度」「ISO29990:2010の要求事項①」についての説明と小テストを実施して1日目を終了した。

翌日8日は、前日から続いて人材育成と教育サービス協議会八木信幸氏から「ISO29990:2010の要求事項②」「I

SO29990:2010の要求事項③」についての説明と小テストを実施し、また、「監査技法と内部監査事例演習—内部監査の技術・知識の概要並びにISO29990:2010の要求事項に基づく模擬演習（是正処置・マネジメントレビュー）—」を実施し、終了した。

文科省委託事業 専修学校留学生就職アシスト事業

【専門学校留学生受け入れ担当者協議会】

1月23日、平成28年度文科省委託事業としてTEC財団が、アルカディア市ヶ谷で開催した。出席者は164名。

佐藤由利子東京工業大学准教授が「非漢字圏出身私費留学生のニーズと特徴」、杉本律子法務省入国管理局入国在留課法務専門官が「出入国管理の現状及び諸施策について」のテーマで講演。

続いてパネルディスカッション「これからの専門学校と日本語教育機関との連携について」をテーマに、コーディネーターを武田哲一東京外語専門学校、パネラーを野村敏之IGL医療福祉専門学校、新井永鎮赤門会日本語学校、川島鋼太郎ハリウッドビューティ専門学校、丸山健一中央工学校附属日本語学校が務め、事例発表と意見交換の後、出席者と質疑応答を行った。

【専門学校留学生就職担当者研修会】

1月30日、同様にアルカディア市ヶ谷で開催。出席者は143名。

大越康成SGモータース（株）管理部人事労務担当部長が「外国人留学生の採用及び活用における現状と課題」、今西俊貴日本サード・パーティ（株）管理本部人事部プロジェクトマネージャが「留学生採用企業として」のテーマで事例発表。桑田優行政書士が「外国人雇用の際の在留資格手続きについて」を説明。

続いてパネルディスカッション「専門学校・企業における留学生就職促進に係るこれからの連携について」を、コーディネーターを長谷川恵一エール学園、パネラーに引き続き日本サード・パーティの今西氏、久保昌弘辻調理師・辻製菓専門学校、片岡千賀子大阪YMCA国際専門学校が務め、事例発表と意見交換の後、出席者と質疑応答を行った。

【専修学校留学生就職アシスト事業成果報告会】

3月3日、同様にアルカディア市ヶ谷で開催。出席者は60名。

牧野浩司文部科学省専修学校教育振興室専門官が来賓あいさつを述べ、「専門学校留学生状況調査と情報提供事業の推進」について報告書を基に事務局が説明。

続いてパネルディスカッション「専門学校留学生の就職促進と就職アシスト事業について～本年度の事業を顧みて、

また来年度以降の課題について～」をテーマに、コーディネーターを武田哲一東京外語専門学校、パネラーを長谷川恵一エール学園、野村敏之IGL医療福祉専門学校が務め、意見交換の後、出席者と質疑応答を行った。

29年度予定日程

<役員会・総会等>

- 全専各連第66回定例総会・第125回理事会
平成29年6/21(水)
東京都・アルカディア市ヶ谷
- 全国学校法人立専門学校協会定例総会・理事会
平成29年6/22(木)
東京都・アルカディア市ヶ谷
- 都道府県協会等代表者会議
平成29年11/24(金)
東京都・アルカディア市ヶ谷
- 全専各連第126回理事会・全専協理事会合同会議
平成30年2/22(木)
東京都・アルカディア市ヶ谷

<その他会議>

- 平成29年度事務担当者会議
平成29年4/21(金)
東京都・アルカディア市ヶ谷

<平成29年度ブロック会議>

- 中国ブロック会議
平成29年7/13(木)
山口県・湯田温泉ホテルニュータナカ
- 近畿ブロック会議
平成29年7/21(金)
兵庫県・神戸メリケンパークオリエンタルホテル
- 九州ブロック会議

平成29年7/27(木)・28(金)
鹿児島県・ホテルパレスイン鹿児島

- 四国ブロック会議
平成29年8/4(金)
愛媛県・東京第一ホテル松山
- 北関東信越ブロック会議
平成29年8/22(火)
茨城県・ホテルレイクビュー水戸
- 中部ブロック会議
平成29年8/24(木)・25(金)
岐阜県・ホテルグランヴェール岐山
- 北海道ブロック会議
平成29年9/14(木)から16(金)のうち2日
北見市・ホテル黒部
- 東北ブロック会議
平成29年10/13(金)
青森県・青森国際ホテル
- 南関東ブロック会議
平成29年10/27(金)
千葉県・京成ホテルミラマーレ

<課程別・設置者別部会総会等>

- 全国各種学校協会
◇理事会 平成29年5/8(月)
◇理事会・総会・研修会 平成29年6/13(火)
東京都・アルカディア市ヶ谷(両日とも)
- 全国個人立専修学校協会
◇理事会 平成29年5/9(火)
◇理事会・総会・研修会 平成29年6/12(月)
東京都・アルカディア市ヶ谷(両日とも)
- 全国高等専修学校協会
◇合同委員会・勉強会 平成29年5/11(木)
◇理事会・総会・研修会 平成29年6/15(木)

TCE 財団発行のキャリア教育教材 教科「職業とキャリア」 申込受付中

(一財)職業教育・キャリア教育財団(TCE財団)が平成27年より発行しているキャリア教育教材。教科書の内容は、専門教育、社会人基礎力の基盤となる知識・教養・マインドを習得出来る内容となっています。

各サービスのご案内は、ホームページより受け付けております。

- 教科書 (無料評価テスト付き) 1冊 2,500円(税込)
- 指導教員養成 e-learning 受講料 1名 2,000円(税込)

教科「職業とキャリア」HP : <http://sc-tce.sgec.or.jp/>

東京都・アルカディア市ヶ谷（両日とも）

< T C E 財団役員会 >

●第124回理事会・第84回評議員会

平成29年 3 / 17 (金)

東京都・アルカディア市ヶ谷

●第125回理事会

平成29年 6 / 7 (水)

東京都・アルカディア市ヶ谷

●第85回評議員会

平成29年 6 / 30 (金)

東京都・アルカディア市ヶ谷

●第126回理事会

平成29年10 / 18 (水)

東京都・アルカディア市ヶ谷

< 研修会 >

●中堅教員研修会

◇平成29年 7 / 24 (月) 「リスクマネジメント」

◇平成29年 8 / 1 (火)・2 (水) 「新任指導力」

◇平成29年 8 / 24 (木)・25 (金) 「教育・指導力向上」

◇平成29年 8 / 30 (水)・31 (木) 「学校の経営」

◇平成29年 9 / 27 (水) ~ 29 (金) 「教員のキャリアデザイン
インワークショップ」

東京都・主婦会館プラザエフ（全日程共通）

●キャリア・サポーター養成講座

◇平成29年 8 / 8 (火) ~ 10 (木)

東京都・会場調整中

◇平成29年 8 / 21 (月) ~ 23 (水)

福岡県・会場調整中

●「未来ノート」によるキャリア教育の考え方と進め方の

研修会

◇平成29年 8 / 25 (金)

東京都・会場調整中

< 検定試験 >

●文部科学省後援・情報検定（J検）

◇平成29年度前期試験

【情報活用試験】平成29年 6 / 18 (日)

【情報システム】平成29年 9 / 10 (日)

◇ 同 後期試験

【情報活用試験】平成29年12 / 17 (日)

【情報システム】平成30年 2 / 11 (日)

◇ C B T 試験

【情報活用・情報システム・情報デザイン】

平成29年 4 / 1 (土) ~ 平成30年 3 / 25 (日)

※情報デザインは、C B T方式のみで実施。

●文部科学省後援・ビジネス能力検定（B検）ジョブパス

◇平成29年度前期試験

【2級・3級】平成29年 7 / 2 (日)

◇ 同 後期試験

【2級・3級】平成29年12 / 3 (日)

◇ C B T 試験

【1級】平成29年 9 / 9 (土) ~ 17 (日)

平成30年 2 / 3 (土) ~ 11 (日)

【2級・3級】平成29年4 / 1 (土) ~ 平成30年3 / 25 (日)

広報全専各連プラスWEB 掲載記事一覧

詳細は全専各連ホームページ「広報全専各連」→プラス
WEBよりご覧いただけます。

◆平成29年度専修学校関係予算案（詳細表）

◆全専各連常任理事会

◆全国高等専修学校協会理事会・成果報告会、全国個人立
専修学校協会理事会、全国各種学校協会理事会

◆研修会等 <財団主催> ○未来ノート研修会

<部会等主催> ○全国専門学校英語スピーチコンテスト

○全国専門学校ロボットコンテスト ○「服の日」記念

行事 ○観光英語検定

会員校の皆様へ

募集要項等に、3月31日までに入学辞退の意思表示をした
者に授業料等を返還することを明記してあるか、不適切
な記載がないかも併せ、改めてご確認ください。ご心配な
点は都道府県所管課等とご相談ください。

本件に関わる通知等は全専各連ホームページにてご覧い
ただけます。

日本政策金融公庫(国の教育ローン)「災害特例措置」のご案内

平成28年熊本地震、東日本大震災などにより被害を受けた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

日本政策金融公庫(国民生活事業)は、「国の教育ローン」につきまして、震災により被害を受けた皆さまに対して、
貸付利率の引下げなどの「災害特例措置」を実施しています

お問い合わせは、**教育ローンコールセンター 0570-008656 (又は03-5321-8656)**

J検

文部科学省後援
「創る」「使う」「伝える」
情報検定

■情報検定(J検)は情報教育の柱となる「創る・使う・伝える」の三要素を網羅し、これからも学校教育を支援していきます。

<http://jken.sgec.or.jp/>

情報活用試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)
平成29年度前期

試験日 平成29年6月18日(日)

出願期間 手書願書—4月1日～5月15日(願書必着日)
電子願書—4月1日～5月22日(//)

実施級/受験料 1級—4,500円
2級—4,000円
3級—3,000円

情報デザイン試験

CBT方式のみ

詳細はJ検HPを参照下さい。

実施級/受験料 初級—4,000円
上級—4,500円

情報システム試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)
平成29年度前期

システムエンジニア認定
プログラマ認定

試験日 平成29年9月10日(日)

出願期間 手書願書—6月1日～7月21日(願書必着日)
電子願書—6月1日～7月27日(//)

実施級/受験料 基本スキル—3,500円
システムデザインスキル—3,000円
プログラミングスキル—3,000円

情報検定全科目でCBT方式がご利用いただけます!

*パソコン画面で受験できる試験方式です。

従来のペーパー方式に加え、CBT(Computer Based Testing)方式でも実施いたします。

*個人受験をご希望の方はCBT方式をご利用ください。

◇各試験で随時受付中です。

◇受験料はペーパー方式と同一料金です。

◇自由に試験日が設定でき、合否結果もその場で分かります。

J検CBT無料体験版でお試しいただけます。(ホームページよりご利用ください。)

◇「併願受験」をサポートするプランも実施中です。

不合格、または欠席となった科目は1年間合格するまで何度でも受験できます。

(団体のみ対象。登録資格はwebにてご確認ください。)

ビジネス能力検定 B検 Jobpass ジョブパス

文部科学省後援

ビジネス能力検定ジョブパス

(<http://bken.sgec.or.jp/>)

2015年10月から従来のペーパー方式(全国一斉)に加えて

新たに2級、3級にもCBT方式を導入しました。(1級はCBT方式のみ)

(検定試験の最新情報は、B検ホームページにてご確認ください)

2級・3級(2017年度前期)〔ペーパー方式〕

■前期試験/平成29年7月2日(日)

■出願期間/4月1日(土)～5月19日(金)

■実施級・受験料/2級(4,200円)

3級(3,000円)

【想定受験者と評価内容】

2級●就職活動のスタートを間近に捉えた大学生、専門学校生等から社会人1、2年目程度。●3級の知識を前提とし、企業の役割や責任と権限などを理解するとともに、効率的な業務の進め方、問題解決のための基本的なコミュニケーション、情報活用の技法を評価する。

3級●就職活動を視野に捉えた、高校3年生、大学生・専門学校生等●入学者自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識を評価する。

1級(2017年度前期)

■前期試験/平成29年9月9日(土)～

9月17日(日)

(上記期間内から選択可。ただし会場設営状況による。詳細はホームページをご覧ください)

■出願期間/団体受験:7月3日(月)～

試験日の2週間前まで

/個人受験:7月3日(月)～

試験日の3週間前まで

■実施級・受験料/1級(8,500円)

(2級合格者が所定の期間に受験する場合5,500円※但し、1回のみ)

【想定受験者と評価内容】

●就職活動を展開中の大学生・専門学校生等から入社1年目から3年目程度の社会人。●2級の知識、技法を前提とし、問題解決を円滑に推進するために必要となる論理的な思考、情報発信と表現技法、および基礎的なマネジメント技法を実践的に評価する。

文部科学省認可 学生・生徒24時間共済

組合認可番号：27 専文科総第1713号
共済認可番号：27 専文科総第1714号
共済認可番号：28 専文科総第1718号

～卒業までの安心を全ての学生・生徒に提供したい～

学生・生徒24時間共済の特長

- ◇補償は毎年4月1日開始、掛け金の振込は4月15日まで
- ◇暫定人数での契約が可能
概算契約・確定精算方式を採用！
- ◇名簿の提出不要
契約時の手続きを大幅に簡略化
- ◇低いコストで手厚い補償を提供
共済制度は低コストでの運営が可能であるため、民間の保険会社より安い掛金で、手厚い補償を提供できます。
- ◇剰余金の割戻
共済事業から発生する剰余金がある場合、組合員である学校に「剰余金の一部」を還元することができます。

基本的な補償プランの他、医療福祉分野プランや留学生プランなど複数プランがございます。

学生・生徒が病院等の臨床実習先で感染症に罹患したことによる治療費、検査/予防費や救護者費用などを補償

学生・生徒24時間共済補償の内容



キャリア教育共済協同組合
Mutual Aid Cooperatives Career Education

お問い合わせ先
フリーダイヤル 0120-014-888

本部事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2-25
全国専修学校各種学校総連合会/一般財団法人職業教育・キャリア教育財団事務所内
大阪事務局 〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町9丁目1-22

専修学校・各種学校の保険ご担当者さま

学生・生徒・学校のリスクをカバーします!!

こんな事で
お悩みではありませんか？



- 学校で生徒が事故にあったら大変。。
- 学生がインターシップ先でトラブルを起こしてしまったら……。
- 自転車通学中の事故が多いと聞くけど。。

もしものときに手厚く補償。
安価な保険料で、安心の学校生活・学校運営を!

Point 1

「専修学校・各種学校の実情を熟知した財団が監修」
安い保険料で、広く大勢の学生のリスクをカバーしています。

Point 2

「学生・生徒のために」
企業での就業体験としてのインターシップが増え、それに伴い機械の誤作動によるケガや、機材の破損などに対する賠償責任事例も増加しています。本保険はインターシップ中のトラブルにも対応しています。また、医療現場でのケガやトラブルにも対応しています。

Point 3

「学校のために」
学校教育活動全般を補償するのはもちろん、個人情報のネットへの流出など、社会的な打撃が大きい情報リテックにも対応しています。(マイカバ-対応可)

NEW!

平成28年度から、個人情報漏洩保険が新しくなりました！拡充タイプ(サイバーリスク保険)では不正アクセス等のおそれを見つけた時点(情報漏えいの有無にかかわらず)で保険金をお支払いいたします。

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団がつくった、専修学校・各種学校のための保険です。そのため、キメの細かい自信があります。

加入校は約1,570校
加入者は約22万人(平成27年度)

さらに
学校単位の加入で、申し込みも簡単!

ご希望の多い保険の組合せ例
学生・生徒 災害傷害保険 + インターンシップ 活動賠償責任保険

<取扱代理店> 株式会社 第一成和事務所
東京都中央区日本橋久松町11番6号 日本橋TSビル5階

お問合せ先 TEL.03-3669-2831

引受保険会社(特事)



東京海上日動火災保険株式会社



三井住友海上



損保ジャパン日本興亜

(担当課) 公務第2部文教公務室 東京都千代田区三番町6-4 電話03-3515-4133

インターンシップ活動賠償責任保険、個人情報漏えい保険、サイバーリスク保険につきましては、東京海上日動火災保険株式会社の単独引受となります。

学生・生徒の就業体験、医療福祉分野学生・生徒賠償責任保険、学校賠償責任保険につきましては、上記各保険会社による引受保険契約であり、東京海上日動火災保険株式会社が他の引受保険会社の代理、引受を行います。引受保険契約は、支店(支店)に決定する引受契約に基づいて、申請することなく、専修学校に引受保険契約上の責任を負います。なお、引受契約に基づいてご質問ください。このご案内は、各保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず各保険の引受条件や重要事項説明書をよくお読みください。不明な点がある場合は代理店までお問い合わせください。